

2008年8月27日

報道関係者各位

株式会社 千趣会

～最新のナノテクノロジーも導入し、容器包装をより環境配慮対応に～  
**焼却時のCO<sub>2</sub>排出を半減し、年間約350トンの削減**  
**お客様へのカタログ発送袋に環境配慮型ポリエチレン袋を導入**



ベルメゾンカタログ発送用袋



ナノハイブリッドカプセル2

株式会社 千趣会(本社 大阪市 代表取締役社長 行待 裕弘)は環境に配慮した「ベルメゾンカタログ発送用袋」を、8月28日より導入開始いたします。

このカタログ発送用袋はお客様にカタログをお届けの際に梱包に使う包装材です。まず、ナノハイブリッドカプセル2(※1)を原材料に添加し、フィルム素材の厚みを37.5～50%削減しました。その結果、従来のポリエチレン製袋に比べ焼却時の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出を約50%削減することが可能になり、地球温暖化防止に貢献します。千趣会ではカタログの発送に年間約2500万枚の袋を使用しており、試算では年間約350トンものCO<sub>2</sub>を削減できることとなります。(当社比、理論値)今後は、カタログだけでなくベルメゾン商品の容器包装にも順次導入し、改正容器包装リサイクル法で求められた包装材削減につなげていく予定です。

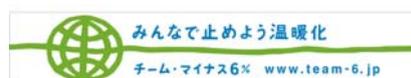
「ナノハイブリッドカプセル2」は超臨界技術(※2)をベースに金沢大学・新田晃平教授らの技術協力を得て、イーベーシック株式会社(本社 東京都新宿区 代表取締役社長:青木享保)が製造・販売しております。千趣会はイーベーシック株式会社のゴールドパートナー(※3)として契約を締結しており、あわせて同添加剤のビジネスでの普及を通じて地球温暖化防止に貢献してまいります。

今後も千趣会はイメージ先行ではなく、本業と連動した実質的な環境対策を通じてCSR(企業の社会的責任)を推進してまいります。

※1) ナノハイブリッドカプセル2 (NHC2) とは超微細技術であるナノテクノロジー (1ナノメートル=10億分の1メートル) の技術によって製造されたナノサイズのカプセルは分散・拡散性に優れた特性を持っており、このナノサイズのカプセルに様々な物質を内包し、それを樹脂の分野に応用して出来た添加剤がナノハイブリッドカプセル2 (NHC2) です。主にポリエチレンなどの樹脂に添加することにより、フィルムの「燃焼時の二酸化炭素排出量削減」や「強度向上」など様々な効果を発揮します。

※2) NHC2 製造に使用されている超臨界技術は、東京理科大学及び産業技術総合研究所などが開発した技術です。

※3) ゴールドパートナーとは、イーベーシック (株) の NHC2 販売における限られたメインパートナーです。



千趣会は「チームマイナス6%」に参加しています

◎本件に対する問い合わせ先

株式会社 千趣会 大阪市北区同心 1-8-9 総務・IR 広報部 田島 土井

TEL 06-6881-3100 FAX 06-6881-3050 E-mail [pr@senshukai.co.jp](mailto:pr@senshukai.co.jp)